

特定ケア看護師 —活用のおすすめ—

JADECOM 学術集会



公立久米島病院 総合診療科
金城元気



沖縄離島



離島診療所での仕事

- 受付(事務)
- 問診(看護師)
- 診療(医師)
- 調剤(看護師)
- 服薬説明(看護師)
- 会計(事務)
- 急患対応(医師/看護師)
- 保健活動
- 予防接種
- 患者宅見守り
- 役場への医療福祉に関する提言
- 委員会への出席
- 老健施設嘱託医
- 消防団の教育
- 学校医
- 各種検診
- 学校保健委員会
- 住民への健康講和
- その他医療福祉に関することすべて

離島診療所での仕事

医師—看護師の協働作業

- 受付(事務)
- 問診(看護師)
- 診療(医師)
- 調剤(看護師)
- 服薬説明(看護師)
- 会計(事務)
- 急患対応(医師/看護師)

- 保健活動
- 予防接種
- 患者宅見守り
- 役場への医療福祉に関する提言
- 委員会への出席
- 老健施設嘱託医

- 消防団の教育
- 学校医
- 各種検診
- 学校保健委員会
- 住民への健康講和
- その他医療福祉に関することすべて

与那国診療所

- 町立診療所として運営

これまで町役場が全国から医師を公募、勤務していた。

医師がみつからず、無医島だった時代も。

2011年からJADECOC指定管理を受け、沖縄地域医療支援センターにて医師を確保。

看護師：2.5人体制

診療所で出来ること

- 外来
- 各種検査
 - － レントゲン
 - － 超音波検査
 - － 簡易採決(pH/Na/K/Glu/Hb/Hct/CRP)
 - － 心電図
 - － 除細動
 - CT検査

1 週間の流れ

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
AM	診療	診療	診療	診療	診療	オンコール	オンコール
PM	診療	予防接種	書類	診療	書類	オンコール	オンコール
17時以降	オンコール	オンコール	オンコール	オンコール	オンコール	オンコール	オンコール

1日の流れ

800	出勤		
830	朝礼		
900	診療開始		
午前中	30名弱		
13 - 14時	昼食		
14時以降	外来ある日：25名程度		
	外来ない日：書類		
	生保要否意見書、主治医意見書		
	難病指定診断書		
	小慢診断書		

外来

- 午前で約30名 7割が新患外来
-
- 小児科受診も多く、成人は整形外科処置も多い。
 - レントゲン、CTは技師不在のため、すべて医師が撮影
 - 医師1人のため、overnightで患者を診た後に、そのまま朝の外来、オンコール生活がずっと続く。

診療所医師の苦悩

- 24時間365日のオンコール
- 一人でやっていることの孤独感
 - 相談相手はいない
 - 僕の後ろにいるのは、東シナ海
 - 症例の振り返りもできない
 - 搬送に関して、後方病院からイチャモン付けられる





与那国での急患搬送症例

- 腹部刺傷(夫婦喧嘩)
-
- 異常死体
 - 転落外傷(C2-3骨折 救命)
 - 痙攣
 - 異物誤飲(ヒートを誤飲 2日気づかず)
 - その他多数

これらすべての業務を

1名の医師

看護師で担っている。

（多くの離島は1名、いくつかの
離島では2～3名

与那国は2. 5名）

この事態がなんとかならないか？

- 与那国島には医師は2人必要！！
-
- 医師の2人勤務体制を要請
 - 自衛隊駐屯地内の医務官の活用
 - 特養 嘱託医の活用

すべてうまくいかず。

「診療看護師：NPって知ってる？」

- 「海外にはいたような・・・」「主な活動は知らないが、なんか医者と似たようなことができるらしい・・・」
- 「使えるのか分からないが、まずは聞いてみよう」
- 「看護師が3名⇒4名に増えるだけの効果なら要らないな」
- 「結局医師の仕事はカバーできないんじゃないの？」

JADECOMでは特定ケア看護師を育成している！！

話を聞いてみて

- 「一応、看護師よりではなく、医師よりで
仕事をしてくれそう」
- 「トライアルとして、活用してみよう」
- 「医者2人体制が困難な今、使える手はと
にかく何でも活用してみよう」
- 藁にもすがる思い。

2019/6/1~6/31

NP:筑井 菜々子氏



2019/6/30～8/31

特定ケア看護師
:進士 勇介氏



診療看護師が活躍できたこと

- 診療補助行為（小児科含む） 新患、定期
すべての患者
-
- ⇒ 臨床推論の実践
 - 縫合処置などを含む外科処置（医師の指示の下）
 - 感染症に対する外来での経口抗菌薬の選択
 - 骨折や、捻挫に対するギプス、シーネ固定
（指導の下、主で固定）
 - レントゲンやCTの読影（指導の下）
 - 夜間休日急患対応（毎回医師と同伴）
オーバーナイト時交代制

病棟との違い

- 一定分野だけではなく、全科にわたる診療補助行為
- 内科外科を問わない、頭の切り替え
- 地域や家庭に踏み込んだ、包括的かつ継続性のある医療看護の提供ができる。
- 21区分38行為の多くを発揮できる！！

「診る」と「看る」を同時に実践できる！！！！

外来ベースでの多くの学びが多いのではないかと感じる。

特定行為区分の名称	特定行為
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 非侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理 一時的ペースメーカーリードの抜去 経皮的心肺補助装置の操作及び管理 大動脈内カテーテルポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜去を含む。）
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更 胸腔ドレーンの抜去
心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去

術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はブドウ糖の投与量の調整 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与 抗精神病薬の臨時の投与 抗不安薬の臨時の投与

感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド 薬の局所注射及び投与量の調整
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換 膀胱ろうカテーテルの交換

今後の課題

- 非常に注目されるべきなのに、認知度が低い。
- 特定ケア看護師をもっと大々的に宣伝！！
- 特定ケア看護師に関しては、JADECOMが育成しているような、全科型の研修がいいのではないか？
- へき地・離島の医師不足に関して、解決の糸口になる可能性！

終わりに

- 「シマ」の医者「シマ」が育てる。

病院では決して学ぶことのできない、離島ならではの医療
＝シマイガク(シマ医学)

24時間365日 いつ鳴るかわからない医師携帯の重圧
それでも楽しい「離島医療」

⇒ 特定ケア看護師もへき地・離島医療に積極的に参加していただく！

私を育ててくれた島の方々、指導医、同僚、診療所スタッフ、
すべてに感謝！！

謝辞

JADECOM-NDC研修センター 鈴木様

学会に参加させていただいた久米島病院医局の皆様
与那国診療所スタッフの皆様
その他、多くの関係者の皆様
この場をお借りして、御礼申し上げます。

